

平成31年1月

事業者 各位

船橋市長 松戸 徹
(公印省略)

「地球温暖化問題」に関するアンケートのお願い

日頃より、本市の環境行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化問題に対する取組みを進めていくため、平成24年3月に「船橋市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定いたしました。

当該計画の目標達成状況を確認するために、事業者の皆様の地球温暖化防止対策の取組み状況を定期的に把握し、温室効果ガスの排出状況と併せて総合的に評価することにより、計画の進捗管理の目安としています。また、皆様のご意見等を新たな計画を策定する際の検討材料にも活用したいと考えております。

つきましては、お忙しい中誠に恐縮ではございますが、本事業の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、この調査結果につきましては、船橋市ホームページ等を通じて公表する予定です。

最後に、記入が終わりましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒※に入れ、下記の日にかきまめに郵便ポストへ投函していただきますようお願いいたします。

ポストへの投函希望日：平成31年2月22日（金）まで

- ※ 切手を貼る必要はありません。そのまま投函してください。
また、差出人の記名も必要ありません。

備考：今回この調査票は、船橋市内に事業所・事務所がある法人の中から無作為に抽出した300法人様にお送りさせていただきました。お手数ですが、船橋市内の貴社事業所・事務所の状況についてアンケートをご回答くださいますようお願い致します。ご返送いただきました回答内容は、とりまとめた上で利用しますので、事業所様の企業情報や特定のデータとして公表されることはございません。

【お問合せ】

このアンケートに関してお問合せ等がありましたら、下記までご連絡ください。

船橋市役所 環境部 環境政策課 温暖化対策係
TEL：047-436-2465

※このアンケート用紙は再生紙を使用しています。

問 1 地球規模の環境問題の中で特に“地球温暖化”が注目され、地球温暖化防止に向けた行動をとることが必要となっています。

(1) 地球温暖化防止に配慮した行動を“誰が中心になって行う必要がある”とお考えですか。

次の中で貴事業所のお考えに最も近いものを1つ選びチェックしてください。

- 1. 国、県、市町村などの“行政”が中心となって行う
- 2. 工場・オフィス・店舗などが中心となって行う
- 3. 住民やボランティア団体が中心となって行う
- 4. 住民・企業・行政が協力して行う
- 5. わからない

(2) 地球環境の保全に役立つ行動について、どのようにお考えですか。

次の中で貴事業所のお考えに最も近いものを1つ選びチェックしてください。

- 1. 自社ですでに取り組んでいる
- 2. 自社で取組めることから行動する
- 3. 他の事業者の行動にあわせる
- 4. 今すぐ地球環境が悪化するわけではないので、しばらく様子を見る
- 5. わからない

(3) 地球温暖化防止に向け、事業者としてどんな取組みが必要だとお考えですか。

次の中で貴事業所のお考えに最も近いものを3つまで選びチェックしてください。

- 1. 高効率の省エネルギー機器を導入する
- 2. 太陽光発電や風力発電等の二酸化炭素排出の少ないエネルギーを使用する
- 3. 工場・オフィスビル・店舗等でエネルギーを効率的に活用する
- 4. 都市交通対策や物流対策などによる運輸交通体系を改善する
- 5. 省エネを心がけるなどのエコオフィスを推進する
- 6. ごみの減量化やリサイクルに努める
- 7. 二酸化炭素を吸収する緑を事業所敷地内に増やす
- 8. エコ商品の開発、製造、販売等の事業を展開する
- 9. 環境に関する社内教育を充実させる
- 10. 地球環境保全のために活動している市民団体等への支援を行う
- 11. 環境に関する取組みを広く一般に提供する
- 12. その他 ()

問2 貴事業所における地球環境の保全や地球温暖化防止への取組み状況についておたずねします。

- (1) 貴事業所では、地球環境の保全と収益性の関係についてどのようにお考えですか。次の中で貴事業所のお考えに最も近いものを1つ選びチェックしてください。
- 1. 収益性を最優先する
 - 2. 収益が悪化しない範囲で地球環境の保全に努める
 - 3. 収益が多少悪化しても、地球環境の保全に努める
 - 4. 積極的に地球環境の保全に努める
 - 5. わからない
- (2) 貴事業所では地球環境の保全に向けて、自主的な目標を定め、具体的な取組みを実行していますか。当てはまるものを1つ選びチェックしてください。
- 1. 実行している
 - 2. 現在検討中である
 - 3. 実行する予定はない
 - 4. わからない
- (3) 企業の経営管理の一環として、環境保全への取組みを効果的に進めるための「環境マネジメントシステム」を社内に構築するシステムがありますが、同システムの国際規格であるISO14001の取得状況について、貴事業所にあてはまるものを1つ選びチェックしてください。
- 1. すでに取得している
 - 2. 取得する予定である
 - 3. 今後取得に向けて検討する
 - 4. 財政的な支援があれば取得したい
 - 5. 取得する予定はない
 - 6. わからない

(4) 中小事業者が容易に取り組める環境マネジメントシステムとして、環境省が定めた「エコアクション21」があります。エコアクション21の取得状況について、貴事業所にあてはまるものを1つ選びチェックしてください。

- 1. すでに取得している
- 2. 取得する予定である
- 3. 今後取得に向けて検討する
- 4. 財政的な支援があれば取得したい
- 5. 取得する予定はない（または、該当しない）
- 6. わからない

(5) 環境マネジメントシステムについて、ISO14001及びエコアクション21以外に運用しているものはありますか。貴事業所にあてはまるものを1つ選びチェックしてください。

- 1. 運用している（）
- 2. 運用する予定である
- 3. 今後運用に向けて検討する
- 4. 財政的な支援があれば運用したい
- 5. 運用する予定はない
- 6. わからない

(6) 地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）では、事業者は温室効果ガスの排出の抑制等のための措置に関する計画を作成し、これを公表するように努めなければならないとされています（第36条）。貴事業所では計画を作成していますか。当てはまるものを1つ選びチェックしてください。

- 1. 作成している
- 2. 作成していない

(7) 貴事業所では、自社の温室効果ガス排出量を把握していますか。当てはまるものを1つ選びチェックしてください。なお、回答を“1. 把握している”にした場合は、排出量を下欄から選び番号を記入してください。

- 1. 把握している ⇒ 排出量 ()
- 2. 把握していない



《排出量》

1. 1,000t 未満	2. 1,000～1,500 t	3. 1,500t 以上
--------------	------------------	--------------

(8) 一般財団法人省エネルギーセンターでは、省エネや節電等に関する取組みを促すことを目的に、エネルギー全般について診断を行う“省エネ診断”を実施しています。貴事業所の実施状況について当てはまるものを1つ選びチェックしてください。なお、回答を“5. 実施したことはない”にした場合は、実施していない理由を下欄から選び番号を記入してください。

- 1. 実施したことがある
- 2. 実施に向けて調整している
- 3. わからない
- 4. 実施したことはない ⇒ 実施していない理由 ()



《実施していない理由》

1. 知らなかった	2. 効果に期待できない	3. 効果がわからない
4. 実施対象になっていない	5. その他	

(9) 平成28年4月、家庭や商店も含むすべての消費者が、電力会社や料金メニューを自由に選択できるようになった「電力自由化」が始まりました（特別高圧区分は平成12年3月、高圧区分は平成16年4月・17年4月から）。これにより、ライフスタイルや価値観に合わせて、売り手やサービスが自由に選べるようになりました。貴事業所では、電力会社を選ぶ際の価格と環境配慮（再生可能エネルギーの導入状況や二酸化炭素排出量）の関係についてどのようにお考えですか。次の中で、貴事業所のお考えに最も近いものを1つ選びチェックしてください。

- 1. 価格を最優先する
- 2. どちらかと言えば、価格を優先する
- 3. どちらかと言えば、環境配慮を優先する
- 4. 環境配慮を最優先する（価格では判断しない）
- 5. その他 ()

問3 貴事業所が事業活動の中で地球温暖化防止のための配慮や行動をどの程度実行していますか。それぞれ最も近いものを1つ選びチェックしてください。
 なお、回答を“エ 実行予定はない”にした場合は、実行を妨げる主な理由を下欄から選び番号を記入してください。

行 動 内 容		ア 8割 以上 実行	イ 5割 程度 実行	ウ 今後 実行 したい	エ 実行 予定は ない	エ 実行を 妨げる 主な 理由
グリーン購入	1. OA機器等は省エネルギー型を購入する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	2. 再生紙のコピー用紙を購入（使用）する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	3. 古紙を使ったトイレトペーパーを使用する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	4. 低公害車や低燃費車を購入する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
省エネルギー	5. 昼休み時は支障のない範囲で消灯する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	6. 冷暖房の使用時間短縮や設定温度に気をつける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	7. OA機器等の待機電力を減らす	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	8. 省エネのため製造工程や製造ラインを改善する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	9. 建物・作業所の断熱化を図っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
資源の利用	10. 雨水や一時使用した水を再利用している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	11. 用紙使用量を削減（両面コピーや電子化）する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	12. 包装・梱包の削減、再利用をすすめる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	13. 分別回収を徹底する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
車の利用	14. マイカー通勤を自粛する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	15. 不要なアイドリングをやめるよう努める	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	16. 省エネ輸配送システムの導入を図る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
その他	17. 事業所内や周辺の緑化に努める	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	18. 環境保全に関する従業員研修を実施する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	19. 清掃などの地域活動へ参加する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	



《実行を妨げる主な理由》

- | | | |
|----------------------|--------------|-------------|
| 1. 便利さ・快適さが損なわれる | 2. 利益につながらない | 3. 費用がかかる |
| 4. 従業員などの理解・協力が得られない | 5. 効果に疑問がある | 6. とくに理由はない |
| 7. その他 | | |

問4 船橋市では、平成21年3月に設立された船橋市地球温暖化対策地域協議会^{※2}（愛称：ふなエコ）が中心となり、日常生活に関する温室効果ガス排出の抑制等に関して情報提供や啓発事業を行っています。「ふなエコ」を知っていますか。当てはまるものを1つ選びチェックしてください。

- 1. 初めて知った
- 2. 名前だけ聞いたことがある
- 3. 知っている

【参考】

※2 船橋市地球温暖化対策地域協議会（ふなエコ）・・・船橋市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の目標達成のため、市民・事業者・行政等が協働で様々な事業を実施している組織。ふなエコ HP (<https://ondanka.webnode.jp/>)。事業者の皆様には「+3のアクション（環境自主行動計画・ISO14001またはエコアクション21の認証取得・省エネ診断の実施）」の実行を呼び掛けています。

問5 平成30年12月1日に「気候変動適応法」という法律が施行されました。これまでの温室効果ガスを減らし地球温暖化を防止する“緩和（かんわ）策”に加えて、変化する環境（気候）の中で（変化を活かして）安全に生活する対策をとる“適応策”が求められるようになります。現在、気候変動による影響はさまざまな分野で現れています。次の各分野において、貴事業所の関連が深いものを2つまで選びチェックしてください。

（ ）内は各分野の主な影響

- 1. 農業、森林・林業、水産業（高温による生育障害や品質低下等）
- 2. 水環境・水資源（渇水の増加や水温、水質の変化等）
- 3. 自然生態系（植物の開花の早まり等）
- 4. 自然災害・沿岸域（短時間強雨による大規模水害等）
- 5. 健康（猛暑日の増加による熱中症等）
- 6. 産業・経済活動

問6 貴事業所の市民に対する要望について、次の中から2つまで選びチェックしてください。

- 1. 環境問題に対して、正しい知識を持ってほしい
- 2. 多少値段が高くとも、環境にやさしい製品等を積極的に購入してほしい
- 3. 包装の簡素化に協力してほしい
- 4. 買い物袋の持参に協力してほしい
- 5. 製品使用後のリサイクルに協力してほしい
- 6. その他（ ）

問7 地球温暖化防止のために、貴事業所が船橋市に対して特に期待している施策について、次の中から3つまで選びチェックしてください。

- 1. 広報紙、パンフレットなどによる普及啓発を充実する
- 2. 環境教育・学習を充実（とくに次世代を担う子供に対して）する
- 3. 環境情報の提供や市民相互の交流の場となる拠点施設を整備・充実する
- 4. ごみの減量化・リサイクルを推進する
- 5. 森林の保全整備、都市公園の整備等緑化を推進する
- 6. 地球環境の保全のために活動している市民団体等への支援を行う
- 7. 二酸化炭素など温室効果ガスの排出を条例によって規制する
- 8. 地球環境に関する調査研究、観測監視体制を整備・充実する
- 9. 市自ら省エネルギー機器や環境に配慮した事務用品の購入に取り組む
- 10. 再生可能エネルギー設備や高効率省エネルギー設備設置時に支援する
- 11. その他（ ）

問8 貴事業所・事務所のことについておたずねします。
それぞれ、当てはまるものを選びチェックしてください。

(1)業 種（複数の場合は主たる業種1つをお選びください）

- 1. 農林水産業
- 2. 鉱業・建設業
- 3. 製造業
- 4. 電気・ガス・水道業
- 5. 運輸・通信業
- 6. 卸売・小売、飲食店
- 7. 金融・保険、不動産業
- 8. サービス業
- 9. その他（ ）

(2)延床面積

約（ ）m²

(3)従業者数（船橋市内）

約（ ）人

問9 地球温暖化対策のあり方、進め方などについてご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートの送付につきましては、同封している封筒に入れていただき、
そのまま平成31年2月22日（金）までに、郵便ポストへ投函してください。

ご協力ありがとうございました。